



(様式例第 8)

山陰労病発第 311 号

平成 23 年 9 月 30 日

鳥取県知事 殿

開設者名 独立行政法人
労働者健康福祉機構
理事長 名川 弘



地域医療支援病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第 12 条の 2 の規定に基づき、平成 22 年度の業務に関して報告します。

記

1 紹介患者への医療提供及び他院への患者紹介の実績

地域医療支援病院紹介率	50.4%	算定期間	平成22年4月1日
地域医療支援病院逆紹介率	71.0%		~平成23年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		3,984 人
	B: 救急患者の数		737 人
	C: 初診患者の総数		9,370 人
	D: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		6,649 人 (2,150 人)

(注 1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、B の和を C で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。

(注 2) 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、D を C で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位まで記入すること。
それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(注 3) 地域医療支援病院紹介率が 60% 以上 80% 未満の病院にあっては、承認後 2 年間で地域医療支援病院紹介率を 80% 以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

(注 4) 「D: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に「A: 紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。

《 支援病院紹介率・逆紹介率 》

平成22年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	22/1月	2月	3月	累計
A 紹介患者数	338	323	349	318	320	353	344	352	317	305	316	349	3,984
B 救急患者数	73	70	49	60	73	65	62	63	62	49	56	55	737
C 初診患者の総数	867	743	832	785	861	797	817	765	719	666	743	775	9,370
紹介率	47.4	52.9	47.8	48.2	45.6	52.4	49.7	54.2	52.7	53.2	50.1	52.1	50.4
他病院又は診療所紹介患者数	543	491	673	576	562	609	556	554	569	445	491	580	6,649
逆紹介率	62.6	66.1	80.9	73.4	65.3	76.4	68.1	72.4	79.1	66.8	66.1	74.8	71.0

2 共同利用の実績(様式例第9)

3 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	2,513 人 (1,218 人)
上記以外の救急患者の数	5,230 人 (1,954 人)
合計	7,743 人 (3,172 人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績(様式例第5)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法(様式例第6)

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績(様式例第10)

7 委員会の開催の実績(様式例第11)

8 患者相談の実績(様式例第12)

(様式例第9)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)の実績

1 共同利用の実績

- * 開放型病床利用医療機関延べ数:56件
- * これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関延べ数:56件
- * 共同利用に係る病床の病床利用率:31.7%

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

- * 放射線科内 検査機器一式:MRI CT 血管撮影装置 シンチ 他
- * 内視鏡室内 検査機器一式:ファイバースコープ 他
- * 病室:開放病床

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
詳細は別紙の通り				

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5 床
--------------	-----

登録医師・歯科医師名簿

	氏名	主たる 診療科	所属医療機関			地域医療支援 病院開設者との 経営上の関係
			医療機関名	開設者氏名	住所	
1		整形外科	赤松整形外科医院	赤松 凱彦	米子市富士見町2-10-3	無
2		内科	足立医院	足立 史郎	米子市淀江町淀江790	無
3		内科	安達医院	安達 敏明	米子市両三柳2048	無
4		脳外・外科	あだち脳神経外科クリニック	芦立 巖	米子市西福原1-1-12	無
5		内科	安部内科医院	安部 喬樹	米子市新開6-4-9	無
6		耳鼻科	阿部クリニック	阿部 博章	米子市福市2276-1	無
7		耳鼻咽喉科	荒川耳鼻咽喉科	荒川 雄司	米子市東福原6-12-43	無
8		内科	旗ヶ崎内科クリニック	石井 敏雄	米子市旗ヶ崎9-14-29	無
9		内科	石川内科胃腸科医院	石川 好明	米子市義方町14-5	無
10		内科	〃	〃	〃	無
11		内科	石田内科循環器科医院	石田 寿一	米子市夜見町1758-1	無
12		内科	潮医院	潮 晴美	西伯郡南部町天万1534-1	無
13		内科	岡崎内科医院	岡崎 幸男	米子市上福原2-17-20	無
14		内科	おおの小児科内科医院	大野 雅子	米子市西福原3-10-34	無
15		内科	真誠会セントラルクリニック	小田 貢	米子市河崎580	無
16		内科	越智内科医院	越智 勤	米子市加茂町1-21	無
17		内科	川田内科医院	川田 秀一	米子市皆生温泉1-4-1	無
18		内科	木下内科医院	木下 大吉	米子市河崎987	無
19		外科	キマチ・リハビリテーション病院	来海 秀和	西伯郡大山町富長755-5	無
20		内科	木村内科医院	木村 禎宏	米子市天神町2-35	無
21		皮膚科	木村皮膚科クリニック	木村 秀一朗	米子市東福原3-8-58	無
22		内科	クリ内科胃腸科クリニック	栗原 達郎	米子市西福原6-2-28	無
23		神経内科	大山口診療所	久野 宣年	西伯郡大山町末長483-3	無
24		内科	小竹内科循環器クリニック	小竹 寛	米子市角盤町2-101-6	無
25		内科	佐々木医院	佐々木 博史	西伯郡大山町田中646-1	無
26		内科	佐伯医院	佐伯 良人	日野郡江府町江尾1997	無
27		内科	弓場医院	山藤 靖展	米子市旗ヶ崎2-12-10	無
28		内科	下山医院	下山 晶士	米子市上福原5-5-43	無
29		精神	〃	〃	〃	無
30		内科	高田内科医院	高田 貢太郎	境港市東雲町7	無
31		外科	竹内医院	竹内 隆	米子市祇園町2-100	無
32		内科	飛田医院	飛田 義信	西伯郡伯耆町溝口243-2	無
33		〃	〃	〃	〃	無
34		内科	富長内科眼科クリニック	富長 将人	米子市東福原5-12-19	無
35		精神科	永見医院	永見 実	米子市久米町284-2	無
36		産婦人科	長田産科婦人科医院	長田 昭夫	米子市上後藤8-5-1	無
37		外科	新田外科胃腸科病院	新田 晴生	米子市中島2-1-46	無
38		内科	野口内科クリニック	野口 俊之	米子市角盤町4-5-2	無
39		内科	野坂医院	野坂 美仁	米子市上新印256-6	無
40		内科	野坂内科医院	野坂 康雄	米子市博労町1-48-3	無

(様式例第5)

地域医療従事者の資質の向上を図るための
研修を行わせる能力を有することを証する書
類

1 研修の内容

地域医師会、保健医療機関、福祉機関、行政機関等と連携を図りながら、
レベルの向上を図る為各種研修会を行っている。

2 研修の実績

研修者数	723 人
------	-------

(注) 前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- (1) 研修プログラムの有無 有・無
- (2) 研修委員会設置の有無 有・無
- (3) 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床 経験 年数	特記事項
	医師	腎臓内科	部長	28年	教育責任者
	〃	循環器科	副院長	37年	〃
	〃	神経内科	部長	31年	〃
	〃	外科	〃	29年	〃
	〃	麻酔科	〃	27年	〃
	〃	泌尿器科	〃	30年	〃
	〃	耳鼻咽喉科	副院長	34年	〃
	〃	糖尿病代謝 内科	部長	34年	〃

責任者については特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
3階 大会議室	120.5m ²	(主な設備) 椅子、机、ホワイトボード、放送設備、シャーカステン、プロジェクター
2階 会議室	58.2m ²	(主な設備) 椅子、机、ホワイトボード、放送設備、シャーカステン、プロジェクター
3階 小会議室	24.8m ²	(主な設備) 椅子、机、ホワイトボード
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)
	m ²	(主な設備)

平成22年度 研修プログラム 参加者数

日付	研修プログラム	演題・演者	参加者数
4.28	健康講話	演題: どんな時病院へ、どんな時救急車で 演者: 太田原 顕	21
5.20	〃	演題: それってホント? 身近な感染対策について 演者: 目次 香	12
6.28	〃	演題: ロコモティブシンドローム(ロコモ) -運動器症候群とは- 演者: 大月 健朗	18
7.26	〃	演題: 過敏性腸症候群について 演者: 向山 智之	14
8.16	〃	演題: 不整脈について 演者: 飯塚 和彦	20
9.16	〃	演題: うつの話2010 演者: 高須 淳司	29
10.21	〃	演題: 足に見られる皮膚疾患 演者: 三島 エリカ	14
11.18	〃	演題: この冬を元気に過ごしましょう! -インフルエンザとノロウイルス- 演者: 目次 香	8
12.16	〃	演題: 腹腔鏡による外科治療 演者: 福田 健治	16
1.26	〃	演題: 整形外科でよく見られる骨折について 演者: 志摩 隆之	14
2.24	〃	演題: しのびよる慢性腎臓病 -10人に1人- 演者: 森岡 万里	14
3.24	〃	演題: 放つとかないで五十肩 演者: 芳村 マミ子	20
4.15	地域医療連携室	第3回学術講演会 演題: 『GERDの診断と治療～食道外症状を含めて～』 演者: 島根大学医学部 臨床看護学 教授 足立 経一 先生	院外 8 院内 60
4.23	緩和医療 推進委員会	緩和ケアセミナー 演題: 『緩和ケアと在宅医療連携--がんの克服は可能か-』 演者: 川崎医科大 臨床腫瘍内科教授 山口 佳之 先生	32
7.23	NST委員会	NST公開セミナー 演題: 『世界の術後食について』 演者: 大久保病院 外科部長 丸山 道生 先生	35
7.30	褥瘡対策専門 委員会	褥瘡研修会 演題: 『褥瘡管理の基礎と実践』 演者: 鳥取大学医学部附属病院 皮ふ排泄ケア認定看護師 藤井香織先生	51
	緩和医療 推進委員会	和みサロン勉強会 演題: 術前術中術後の看護師の役割について 演者: 手術室師長 板持 美由紀	4
9.28	さわやか患者 サービス委員会	接遇研修 演題: 演者:	36
9.29	緩和医療 推進委員会	緩和ケアセミナー 演題: 『がん性疼痛の管理』 演者: 癌研有明病院 服部 政治 先生	58
10.15	褥瘡対策専門 委員会	褥瘡研修会 演題: 『失禁ケアを含めた予防的スキンケア』 演者: 鳥取大学医学部附属病院 皮ふ排泄ケア認定看護師 藤井香織先生	44
10.22	地域医療連携室	第4回学術講演会 演題: 『心血管リスクを考慮した脂質異常症の新たな指針』 演者: 東邦大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌科教授 芳野 原 先生	院外 12 院内 44
2.4	NST委員会	NST公開セミナー 演題: 演者:	39
2.24	さわやか患者 サービス委員会	接遇研修 演題: 『元気の出るクレーム対応研修』 演者: 第一三共(株) 山根 善雄 先生	100

(様式例第 6)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 石部 裕一		
管理担当者氏名	総務課長		
	保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	総務課・医事課	日付順 ID順	
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	ファイル
	救急医療の提供の実績	医事課	ファイル
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課・医事課	ファイル
	閲覧実績	総務課・医事課	ファイル
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	ファイル

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第 10)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 石部 裕一	
閲覧担当者氏名	総務課長	
閲覧の求めに応じる場所	総務課	
前年度の総閲覧件数	— 件	
閲覧者別	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	件

(注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

(様式例第 11)

委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">* 救急医療の提供体制及び活動状況* 地域医療従事者に対する研修の実施* 地域保健向上のための予防医療にかかる事項* 医療提供後の介護・福祉との連携体制* 地域医療推進に必要な事項		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

